

Ⅱ アンケート調査の結果

第1章 アンケート調査の概要

1 調査方法

郵送配布—郵送回収（督促礼状1回送付）

2 調査時期

平成28年10月11日（火）～10月27日（木）

3 調査の一覧

調査名		調査対象者		回収率	
		調査対象範囲	調査人数	有効回収数	有効回収率
調査1	調布市民の福祉意識と地域生活に関する調査	18歳以上64歳以下の市民	2,000人	731	36.6%
調査2	高齢者の生きがいと地域生活に関する調査	65歳以上の市民	2,000人	1,339	67.0%
調査3	障害のある市民の地域生活に関する調査（18歳以上）	①身体障害者手帳所持者（65歳以上）	450人	322	71.6%
		②身体障害者手帳所持者（64歳以下）	450人	236	52.4%
		③愛の手帳所持者	300人	179	59.7%
		④精神障害者保健福祉手帳所持者	300人	149	49.7%
		⑤難病患者	300人	200	66.7%
調査4	障害のある市民の地域生活に関する調査（18歳未満）	障害者手帳（身体、知的、精神）所持者、難病患者を主にサポートしている方	200人	122	62.5%
合計			6,000人	3,281	54.7%

4 各調査の調査項目

【調査1】 調布市民の福祉意識と地域生活に関する調査

項目	問番号	設問
A 基本属性	問1～3	性別・年齢, 居住地域(付問:避難所などになっている小学校), 職業
B 住まいや居住の様子	問4	同居家族(家族構成, 一緒に暮らしている人)
	問5	手助けを頼める親族・知人の有無
	問6	居住年数
	問7	住居形態
C 地域生活の状況	問8	近所づきあいの状況(付問:近所づきあいをしていない理由)
	問9	自治会の有無(付問:加入状況, 自治会に加入していない理由)
	問10	地域の暮らしの満足度(近所づきあい, 町内会・地区協議会の活動, 地域の交流, ボランティア活動, 防災対策, 相談体制, 買い物などの利便性等)
D 日ごろの悩みと相談	問11	地域の暮らしの中での不安や課題
	問12	経済的な理由で困った経験の有無
	問13	困ったときの身近な相談相手(人・機関)
	問14	手助けへの意向, 地域で困っている人への手助けの経験, 今後の意向
E 地域活動等の状況	問15	地域活動・ボランティア活動への興味・関心の有無, 取組状況
	問16	地域活動・ボランティア活動への取組意向(付問:取り組まない理由)
	問17	地域活動・ボランティア活動へ参加しやすい条件
	問18	市の福祉ボランティアの養成講座等の認知度, 参加意向
	問19	身近な拠点の利用状況
	問20	拠点の機能に関する希望
F 住民参加の地域づくり	問21	地域のつながりを感じる程度
	問22	地域のつながりの必要性
	問23	地域住民の協力関係を築くために必要なこと
	問24	地域で支え合ってできるとよいこと
G 災害時の対応	問25	災害時についての不安や心配ごと
	問26	災害時に向けて普段から地域のためにしていること, できること
I 地域社会に対する考え方	問27	ソーシャル・インクルージョンに関する意識(障害者, 認知症の人の地域生活, ホームレスの問題, ひきこもりやニート, 児童や高齢者への虐待, DV, 孤立化への考え方)
	問28	地域で福祉サービスの利用に結びついておらず困っている人の有無(付問:具体的な内容<自由回答>)
	問29	共生社会の実現状況の実感
H 福祉のまちづくり	問30	バリアフリー化の状況
	問31	近所やまちで手助けをした経験
J 介護や認知症への考え方	問32	認知症のイメージ
	問33	求める認知症施策
	問34	介護者に必要な支援
K 障害のある人の地域生活	問35	障害者差別解消法の認知度
	問36	ヘルプカードの認知状況
L 調布市の保健福祉施策	問37	保健福祉施策(サービス)に関する情報入手の媒体
	問38	今後力を入れるべき保健福祉施策(サービス)
	問39	保健福祉施策(サービス)の充実のために重要だと思う取組
	問40	調布市の医療をよりよくするために必要だと思うこと
	問41	市への要望<自由回答>

【調査2】 高齢者の生きがいと地域生活に関する調査

項目	問番号	設問
A 基本属性	問1～5	回答者, 性別・年齢, 生活しているところ, 家族構成, 居住地域(付問: 避難所などになっている小学校)
	問6	介護の有無 (付問: 主な介護者, 介護が必要になった時に生活したい場所)
B 近所づきあいの状況	問7	近所づきあいの状況(付問: 近所づきあいをしていない理由)
C 日ごろの悩みと相談	問8	地域の暮らしの中での不安や課題
	問9	経済的な理由で困った経験の有無
	問10	困ったときの身近な相談相手(人・機関)
D 地域活動等の状況	問11	地域活動・ボランティア活動への興味・関心の有無, 取組状況
	問12	地域活動・ボランティア活動への取組意向 (付問: 取り組まない理由)
	問13	地域活動・ボランティア活動へ参加しやすい条件
	問14	市の福祉ボランティアの養成講座等の認知度, 参加意向
	問15	身近な拠点の利用状況
	問16	拠点の機能に関する希望
	問17	地域で支え合ってできるとよいこと
E 就労	問18	就労状況
	問19	今後の就労意向(付問: 仕事をしたい理由)
F 健康・医療	問20	主観的健康観(付問: 健康に不安があることの内容)
	問21	かかりつけ医・歯科医・薬局の有無
	問22	調布市の医療をよりよくするために必要だと思うこと
G 運動・介護予防	問23	どのような運動を日ごろ行っているか(種類・頻度)
	問24	参加を希望する健康づくり事業, 事業の形式
H 介護者支援	問25	介護経験の有無(付問: 介護の対象者)
	問26	必要な介護者支援策
I 認知症	問27	認知症のイメージ
	問28	認知症になった場合の暮らし
	問29	求める認知症施策
J 災害時の対応	問30	災害時の避難が一人でできるか (付問: 災害時の避難の際, 手助けを頼める人の有無)
	問31	災害時に向けて普段から地域のためにしていること, できること
K 福祉のまちづくり	問32	バリアフリー化の状況
L 地域社会に対する考え方	問33	地域で福祉サービスの利用に結びついておらず困っている人の有無 (付問: 具体的な内容<自由回答>)
	問34	障害者差別解消法の認知度
	問35	共生社会の実現状況の実感
M 調布市の高齢者保健福祉施策	問36	調布市の高齢者保健福祉施策の認知状況
	問37	今後力を入れるべき高齢者保健福祉施策(サービス)
	問38	市への要望<自由回答>

【調査3】 障害のある方の地域生活に関する調査（18歳以上）

項目	問番号	設問
A 基本属性	問1～4	回答者, 性別・年齢, 同居家族, 居住地域(付問:避難所などになっている小学校)
B 住まいや居住意向	問5	住居形態
	問6	居住意向(付問:居住意向の理由)
	問7	今後の居住形態の意向
C 障害の状況と日常生活	問8	持っている手帳の種類と等級(付問:障害の部位, 主な障害の部位)
	問9	健康や医療について困っていること
	問10	日常生活への支援の有無(付問:支援を受けていない理由)
	問11	主な介護者の続柄・性別・年齢(付問:主な介護者の不安や困りごと)
	問12	地域の暮らしの中での不安や課題
	問13	経済的な理由で困った経験の有無
D 就労等の状況	問14	困ったときの身近な相談相手
	問15	就労形態(仕事をする上での不安, 勤務先への障害や病気のあることの伝達, 「障害者就労支援センター」の認知状況, 仕事をしていない理由)
	問16	仕事をするために必要だと思うこと
	問17	今後したい仕事
E 地域のつながり	問18	仕事や通所施設以外での活動の機会の有無
	問19	近所づきあいの状況(付問:近所づきあいをしていない理由)
F 災害時の対応	問20	地域活動・ボランティア活動で, やっている活動
	問21	災害時の避難の際, 避難所へ行くまでの間に必要だと思う支援
G 福祉のまちづくり・地域社会に対する考え方	問22	避難所で必要だと思う支援
	問23	バリアフリー化の状況
	問24	障害者差別解消法の認知度
	問25	障害を理由に差別を受けたり, 偏見を感じるものの有無
	問26	してほしい支援や配慮(合理的配慮)・心に残っている支援や配慮
H 調布市の障害者福祉施策	問27	共生社会の実現状況の実感
	問28	調布市の障害者福祉施策(サービス)に関する情報の入手経路
	問29	ヘルプカードの所持について
	問30	市の相談窓口の認知状況
	問31	今後力を入れるべき障害者福祉施策(サービス)
	問32	調布市の障害者福祉施策(サービス)の充実についての実感
	問33	調布市の医療をよりよくするために必要だと思うこと
	問34	市への要望<自由回答>

【調査4】 障害のある方の地域生活に関する調査（18歳未満）

項目	問番号	設問
A 基本属性	問1～5	回答者、あて名ご本人の性別・年齢、同居家族、主な介護者の続柄・性別・年齢、居住地域（付問：避難所などになっている小学校）
	問6	持っている手帳の種類と等級（付問：障害の部位、主な障害の部位）
B 住まいや居住意向	問7	住居形態
	問8	居住意向（付問：居住意向の理由）
C 日常生活	問9	お子さまの学齢
	問10	日中の過ごし方 （付問：就学前の場合：日中に主に通園・通所しているところ） （付問：就学後の場合：現在通学している学校・学級、学校以外の時間で利用しているサービス・施設）
	問11	保育園・幼稚園、学校以外での活動の機会の有無
	問12	保護者が感じている地域の暮らしの中での不安や課題
	問13	困ったときの身近な相談相手
D 将来の意向	問14	進学意向
	問15	就労意向
	問16	今後の居住形態の意向
E 保護者の状況	問17	保護者の健康状況
	問18	近所づきあいの状況（付問：近所づきあいをしていない理由）
	問19	地域活動・ボランティア活動で、やっている活動
	問20	保護者の支援に必要なこと
F 災害時の対応	問21	災害時の避難の際、避難所へ行くまでの間に必要だと思う支援
	問22	避難所で必要だと思う支援
G 福祉のまちづくり・地域社会に対する考え方	問23	バリアフリー化の状況
	問24	障害者差別解消法の認知度
	問25	障害を理由に差別を受けたり、偏見を感じることの有無
	問26	してほしい支援や配慮（合理的配慮）・心に残っている支援や配慮
	問27	共生社会の実現状況の実感
H 調布市の障害者福祉施策	問28	調布市の障害者福祉施策（サービス）に関する情報の入手経路
	問29	ヘルプカードの所持について
	問30	i-ファイルの認知状況
	問31	市の相談窓口の認知状況
	問32	今後力を入れるべき障害者福祉施策（サービス）
	問33	調布市の障害者福祉施策（サービス）の充実についての実感
	問34	調布市の医療をよりよくするために必要だと思うこと
	問35	市への要望＜自由回答＞